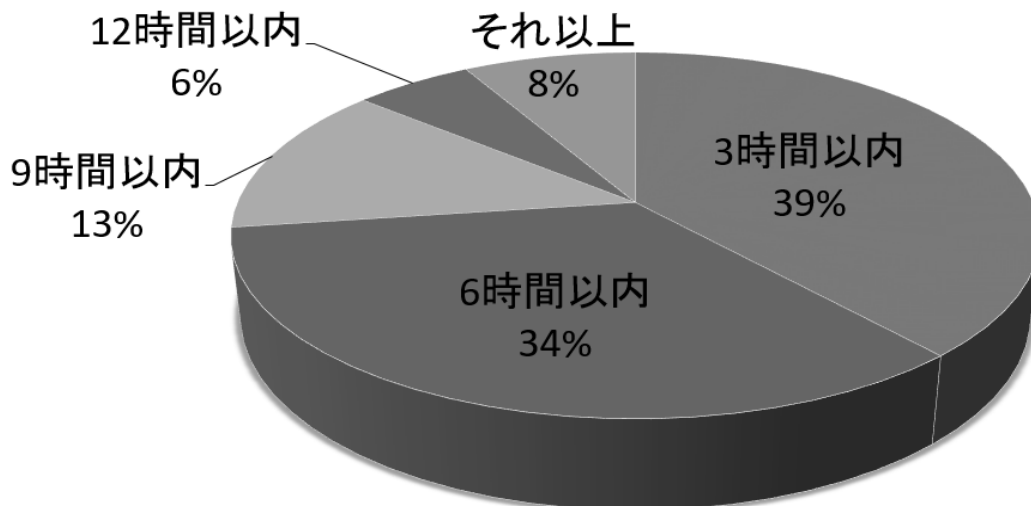




①身を守る ②出口の確保 ③火元の確認

トイレの我慢はできますか？

<発災時の健康を守るためトイレパックを備蓄しましょう>



発災後トイレに行きたくなった時間 (2016 熊本地震)

国立環境研究所災害廃棄物情報プラットフォーム HP より

http://dwasteinfo.nies.go.jp/plan/project_doc/report_200715_taisho_okayama.html

発災時、飲食の我慢はできてもトイレは何時間も我慢できません。

仮設トイレの設置は、**最短でも3日**かかります。

避難所でも想定以上の人が集まればトイレは汚物であふれます。



Point トイレパックは備蓄していますか？

使用後は**トイレパックだけ**をまとめて**燃やすごみの収集日**に排出します。

災害時に備えて

最低3日分

のトイレパックのほか
食料や水など必需品
を備蓄しましょう。

◆トイレパック

家庭のトイレなどに
設置して使用する
「凝固剤」と「処理袋」
のセットです。ホーム
センターなどで購入できます。
1日5回×3日分×人数



1/1

◆飲料水

1人3日分で9ℓが目安です。
(例) 3人家族の場合
 $3人 \times 9ℓ = 27ℓ$

◆食料品

クラッカーなど調理せずに食べられるもの、
缶詰 (缶切りが不要なもの) など



防災委員として活動して下さる方を募集しています。自治会館へご連絡ください。